

12 自然・都市環境関係データ

■概要

大阪の自然は、大阪湾と淀川、大和川水系をはじめ多くの河川が流れる大阪平野、及びこれを取り囲む北摂、金剛生駒、和泉葛城の三山系からなっています。府内には、約6万ha（府域の約3割）の森林、総延長約1千kmの河川や約1万1千か所のため池等の水辺空間、また、市街地やその周辺においても社寺林等の歴史的な緑や農空間があります。

府内の森林や公園、河川等は野生動物植物の繁殖地や移動経路となっており、多様な生物の生息・生育が確認されています。しかしながら、府内では都市化の進展による緑の減少や分断化、河川の水質汚濁などにより、生物の生息・生育環境の減少・悪化が進んでいます。

■生物多様性関係データ

12-1 地域別生息鳥獣

地域	獣	鳥	類
北摂山系	アカネズミ、モグラ、コウモリ、ニホンジカ、イノシシ、テン、ニホンザル等	コガラ、シジュウカラ、サンコウチョウ、オオルリ、ツグミ類、ミヤマホオジロ、ルリビタキ、ベニマシコ等	
金剛・生駒山系	リス、ムササビ、アナグマ、タヌキ、ノウサギ、ヒミズ、モグラ等	オオアカガラ、ヤマガラ、オオマシコ、ツグミ類、ウソ、キクイタダキ、ウグイス、ホオジロ、ホトトギス、ヤブサメ、カシラダカ、ルリビタキ、アオジ等	
和泉葛城山系	ノウサギ、リス、イタチ等	ヒガラ、メジロ、キビタキ、ホトトギス、ツグミ、マヒワ等	
平野・丘陵地	イタチ、タヌキ、モグラ等	スズメ、ドバト等	

12-2 大阪における絶滅のおそれのある野生生物一覧（抜粋）

分類群	絶滅危惧Ⅰ類 (絶滅の危機に瀕している種)		絶滅危惧Ⅱ類 (絶滅の危険が増大している種)	
	種数	種名	種数	種名
哺乳類	2	アサマシラネウシ、コサシ	3	ヒビキ、コサシ、キナンド、コサシ等
鳥類	2	ヤマカ、ウズラ	27	ヤマカ、ウズラ、ヤマキ、ヤマキ等
爬虫類	2	アサマシラネウシ	0	
動物	1	アサマシラネウシ	2	アサマシラネウシ、アサマシラネウシ等
淡水魚類	13	アサマシラネウシ、イセエビ等	9	アサマシラネウシ、イセエビ等
昆虫類	20	ヒメイトハ、クワガタ等	45	アサマシラネウシ、クワガタ等
陸産貝類	15	アサマシラネウシ等	7	アサマシラネウシ、イセエビ等
淡水産貝類	6	アサマシラネウシ等	8	アサマシラネウシ、アサマシラネウシ等
小計	61		101	
シダ植物	13	アサマシラネウシ、アサマシラネウシ等	6	アサマシラネウシ等
種子植物	112	アサマシラネウシ等	54	アサマシラネウシ、アサマシラネウシ等
小計	125		60	
合計	187		161	

■自然環境関係データ

12-3 府内の自然資源の現状（平成15年）

森林面積	56,644 ha	森林面積率（森林面積／府域面積）：30% (全国：67%)
保安林	15,826 ha	
国定公園区域	16,498 ha	2 公園：明治の森箕面、金剛生駒紀泉
府立自然公園地域	2,594 ha	府立北摂自然公園（平13.8.31指定）
近郊緑地保全区域	33,472 ha	3 区域：北摂連山、金剛生駒、和泉葛城
自然環境保全地域 (大阪府自然環境保全条例)	38,333 ha	5 区域：本山寺（高槻市） ：意賀美神社（岸和田市） ：美具久留御魂神社（富田林市） ：若山神社（島本町） ：妙見山（能勢町）
緑地環境保全地域 (大阪府自然環境保全条例)	32,118 ha	2 地域：三草山（能勢町） ：地黄湿地（能勢町）
緑地保全地区	2.4 ha	3 地域：今米（東大阪市） ：男神社（泉南市） ：加賀屋（住之江区）